



CDA-5755

CD サウンド・フィールド・プロセッサー

取扱説明書

CD を聴く

CD の基本操作はここ！

10/11

DHE モードを選ぶ

デジタルリアルサウンドを楽しもう

13

イコライザー特性(メーカー設定)を選ぶ

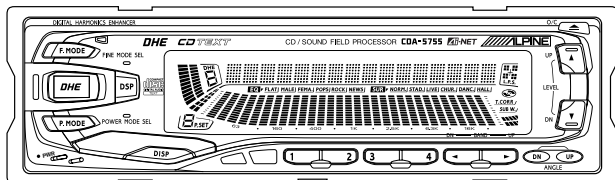
7 バンド・イコライザーでお好みの音創りを楽しもう

14

サラウンド・モード(メーカー設定)を選ぶ

音楽に合わせ 6 種類の音響空間を楽しもう

16/17



CDA-5755

このたびは、お買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

- お使いになる前に説明書をよくお読みのうえ、理解してからお使いください。
- お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。
- 本書の一部または全部を無断で転載しないでください。



安全にお使いいただくために、必ずお守りください

- ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。説明書の指示を守らなかったことによる不具合に対して、当社は責任を負いかねます。
- この取扱説明書は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 禁止	分解・改造をしない 分解や改造は、事故・火災・感電の原因になります。
	小物類は幼児の手の届かないところに保管する 小物類<電池・ネジなど>は幼児の手の届かないところに保管してください。飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。
 禁止	 強制
ヒューズの交換は容量を守る ヒューズ交換は、必ず規定容量（アンペア数）を守ってください。 規定容量以上を使用すると、火災の原因となります。	
 禁止	 強制
異常な状態になったら、直ちに使うのをやめる 音や画面が出ない・異物が入った・煙が出る・変な臭いがするなど異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ず<お買い上げの販売店>にご相談ください。そのままご使用になると事故・火災・感電の原因となります。	
 禁止	運転中は操作をしない・表示を見ない 運転者は走行中に操作をしたり表示を見たりしないでください。 走行中に操作をすると前方不注意となり事故の原因となります。 必ず安全な場所に車を停車させてください。

安全にお使いいただくために、必ずお守りください



⚠ 注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	音量を上げすぎない 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
 禁 止	車以外に使わない 本機を車載用として以外は使用しないでください。感電やケガの原因となることがあります。
 禁 止	挿入口やすき間には異物を入れない ディスクの挿入口や可動ディスプレイのすき間に手や指、異物を入れないでください。ケガや故障の原因となることがあります。
	運転の妨げになる操作は停車させてから行う 可動ディスプレイの開閉やディスクの出し入れ操作が運転（シフトレバー操作など）の妨げになる場合は、必ず安全な場所に車を停車させて行ってください。

安全にお使いいただくために



安全にお使いいただくために、必ずお守りください

取り扱い上のご注意（共通）

本機の近くでは携帯電話や無線機を使わない

雑音や誤動作の原因になる場合があります。電話や無線機は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。

無理な力を加えない

製品は、精密な部品を用いて精密に組み立てられています。初期の性能を維持するためにやさしく丁寧な取り扱いをお願いいたします。

本機は国内で使う

本機は国内でのみお使いいただけます。外国ではお使いになれません。

お手入れは乾いた布を使う

お手入れは乾いた布が堅く絞った布で拭いてください。ベンジンやシンナーなどの化学薬品は絶対に使わないでください。

極端な温度では使わない

車内の温度が極端に高い（炎天下駐車）ときや低い（厳冬期駐車）ときは、常温になってからお使いください。

取り扱い上のご注意（CD）

本機で使えるディスクについて

下記ディスクマークのついているコンパクト・ディスクをお使いください。

CD-R（CD-Recordable）/CD-RW（CD-ReWritable）には対応していません。



コンパクト・ディスク（CD）の取り扱い

故障や動作不良を起こさないために次の点を守ってお使いください。

盤面にさわらない / 直射日光下に置かない / ラベルを貼ったり文字を書いたりしない / ホコリやごみが付いたら拭きとる / バリが無いことを確認する / 市販のアクセサリーを使わない。

結露にご注意

寒い車内を急に暖めると、信号読み取り装置のレンズに露が付き誤動作の原因になります。このようなときは、一時間ほどディスクを取り出しておくで正常に動作します。

音飛びについて

路面状況の悪いところを走行しているときに音飛びを起こすことがありますが、プレーヤーには影響ありません。

特殊な形状のディスクは使わない

必ず円形のものをお使いください。円形以外のディスクを使用すると故障の原因になります。

コンパクト・ディスクのお手入れ

柔らかいきれいな布で中心から外に向かってやさしく拭き取ってください。



安全にお使いいただくために

警告 / 注意	2
目次	5



ヘッドユニット

「MDA-7755J」からの操作

ヘッドユニットからの操作	6
--------------------	---



基本操作

電源の ON/OFF	8
ディスプレイの角度調整	9
ディスプレイの開閉	9



CD 操作

CD を聴く	10
曲のイントロだけを聴く	11
曲順を変えて聴く	12
繰り返し聴く	12

DHE

DHE の操作

DHE モードを選ぶ	13
------------------	----



イコライザーの操作

イコライザー特性(メーカー設定)を選ぶ	14
イコライザー・カーブを作る	15



サラウンドの操作

サラウンド・モード(メーカー設定)を選ぶ	16
サラウンド・レベルの調整	17



L.P.S.の操作

リスニング・ポジションの合わせかた	18
-------------------------	----



便利な機能

スペアナ表示パターンの切りかえ	19
時間補正を行う	20
時間補正值の記憶	21
記憶した時間補正值の呼び出し	22
DHE/サラウンド/イコライザーの記憶	23
DHE/サラウンド/イコライザー 記憶の呼び出し	23
スペアナ表示リンクの ON/OFF	24
ディスプレイの濃淡調整	25
ユニゾン・リンク(角度調整)の設定	25

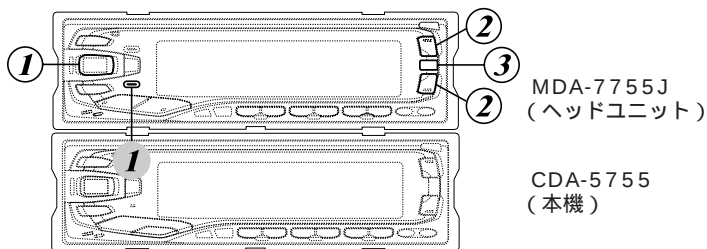


リモコン操作

リモコン操作一覧表	26
CD 操作	27
オーディオ・プロセッサ操作	28
時間補正の操作	30

その他

故障かな? と思ったら	31
規格	32
保証について	32
お問い合わせ窓口	33
クイック・リファレンス	35



ヘッドユニットからの操作

ヘッドユニットからも、本機を行うことができます。

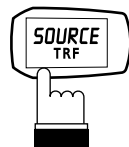
ここでは、接続推奨ヘッドユニット (MDA-7755J) を例にご説明します。

MDA-7755J 側の説明書も合わせてご覧ください。

また、本機では操作できない機能もありますのでご注意ください。

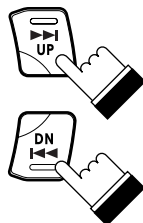
CD を聴く

- ① 「SOURCE」を押して CD (本機) モードにする。



→ TUNER → MD → CD (本機) → CHANGER →
(チェンジャー接続時のみ)

- ② 「◀◀」または「▶▶」を軽く押して、曲の番号 (トラック No.) を指定する。
曲の早送り / 早戻しをするには、「▶▶」または「◀◀」を押し続ける。



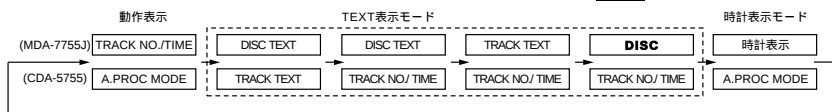
- ③ 演奏を一時停止するときは、「▶/||」を押す。
再度「▶/||」を押すと、演奏が再開する。



CD テキストを表示する

「TITLE」を押すと、ヘッドユニットと本機のディスプレイが上下連動で動作し、CD TEXT などが表示されます。

- 1 ヘッドユニット側の「TITLE」を押す。
押すごとに表示パターンが切りかわる。



< MDA-7755J から操作可能な機能一覧 >

スイッチ	操 作 説 明
SOURCE	押す毎に、ソースを切りかえる。 TUNER → MD → CD → CHG (チェンジャー接続時のみ)
TITLE	表示パターンの切りかえ。
3 ¹	マニュアルモードのとき、テキストスクロールを行う。
4 ¹	曲順を変えて聴く (M.I.X.)
5 ¹	繰り返し聴く (RPT)
6 ¹	曲のイントロだけを聴く (SCAN)
▶▶	次の曲の頭出しをする。押し続けると早送りする。
◀◀	手前の曲の頭出しをする。押し続けると早戻しする。
▶/	演奏と一時停止を切りかえる。
MODE	押す毎に、オーディオ・モードを切りかえる。 VOL → BAL → FAD → SUB W. オーディオ・レベルの調整をする。
DISP	本機 (CDA-5755) と連動して、スペアナ表示パターンを切りかえる。(→ P24)
DHE	DHE 選択モードを呼び出す。 選択モードは、このボタンを 2 秒以上押すと解除できる。
F	ファンクション・モードを切りかえる / DHE パワーモード ² を選択する。

- 1 「F」を押して、< **FM** インジケーター > を点灯させてから、各スイッチを押す。
- 2 「DHE」を押してから、5 秒以内に「F」を押す。



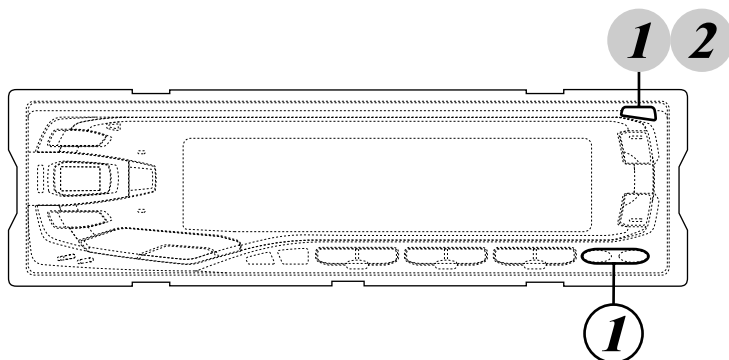
Memo

- MDA-7755J 以外のヘッドユニットと組み合わせのお客様は、機能 / 操作が異なる場合があります。
- サラウンド、イコライザーなどの A.PROC (オーディオ・プロセッサー) 操作は、ヘッドユニットに付属のリモコンから操作が可能です。詳しくは、リモコン操作 (→ P26) をご覧ください。
- CD テキストは、下記マークのある CD テキスト対応の音楽 CD のみ表示が可能です。





電源の ON/OFF



電源の ON/OFF

本機の電源は、ヘッドユニットの電源を ON/OFF することにより切りかわります。

- 1 ヘッドユニット側の電源を入れる。
本機の電源も連動し電源が入る。

● CD を “ いい音 ” で楽しむ。MD と組む CD スレーブユニット。
本機を MD ヘッドユニット (MDA-7755J など) と組み合わせれば、最先端 2DIN デジタルシステムが完成します。
CD テキストにも対応しており、高密度な 16 桁ドット・マトリクスディスプレイに豊富な文字を表示します。
さらに、DSP サウンドや 7 バンド・EQ など多彩な機能を装備。
DHE では、身体に響く重低音から限りなく伸びた高音まで、音楽をさらに “ いい音 ” で楽しめます。

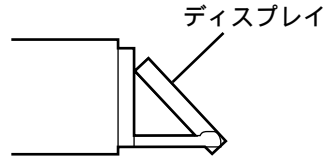
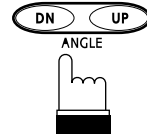




ディスプレイの角度調整

ディスプレイを見やすい角度（3段階）に調整することができます。

- 1 「DN」または「UP」を押して角度を調整する。
調整したディスプレイの角度は記憶される。



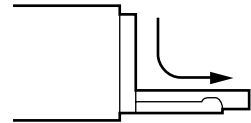
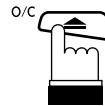
Memo

- ユニゾン・リンク（角度調整）の設定が「ON」の場合は、ヘッドユニット側に連動して本機ディスプレイの角度が調整されます。
- 「ユニゾン・リンク（角度調整）の設定」については、25 ページを参照ください。
- ディスプレイは、本機の電源を ON にすると、調整した角度まで開きます。

ディスプレイの開閉

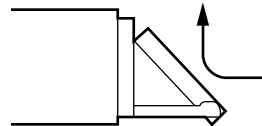
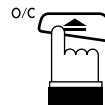
イグニッション・キーを ON にするだけで、操作することができます。

- 1 「▲」を押す。
ディスプレイが開く。



（ディスプレイが開ききった状態）

- 2 開いたディスプレイを戻すには、
「▲」を押す。
 - 角度調整あり
ディスプレイは記憶された角度まで戻る。
 - 角度調整なし
ディスプレイは全開する。

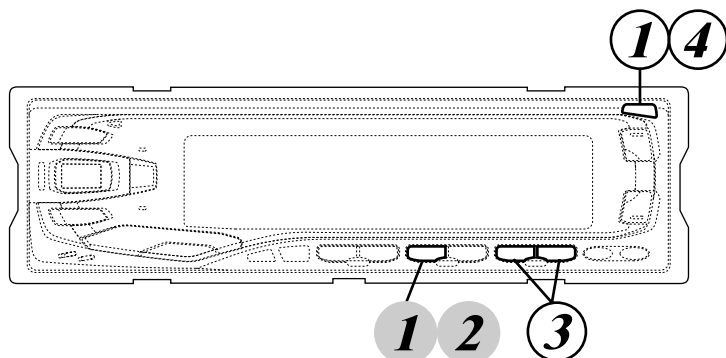


Memo

- ディスプレイが開ききった状態では、「▲」以外、操作できません。
- 本機の電源が ON のとき、開ききった状態で、30 秒間たつと、警告ブザーが鳴ります。
- イグニッション・キーを OFF にして、しばらくすると、ディスプレイは全閉します。

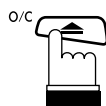


CD を聴く



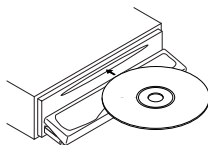
CD を聴く

- ① 「▲」を押して、ディスプレイを開く。



- ② ディスクを挿入する。
ディスプレイが閉まり、演奏がはじまる。

すでにディスクが入っているときは、ヘッドユニット側の「SOURCE」(ソース切りかえ)を押して、CD(本機)モードにすると演奏がはじまります。



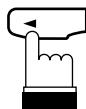
ディスクのラベル面を上にして挿入してください。

MDA-7755J の例

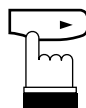
→ TUNER → MD → CD (本機) → CHANGER

(チェンジャー接続時のみ)

- ③ 「◀」または「▶」を押して、聴きたい曲を選ぶ。
(演奏中の曲の頭出しをする場合)
今の曲の頭から演奏される。
さらに前にあるときは、この操作を繰り返す。

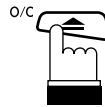


(次の曲の頭出しをする場合)
次の曲の頭から演奏される。
さらに後ろにあるときは、この操作を繰り返す。





- ④ ディスクを取り出すときは、「▲」を押す。



EJECT



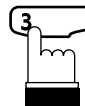
Memo

- 曲の早送り / 早戻しをするには、「◀」または「▶」を押し続けます。
- ディスクを完全に挿入していない状態で「▲」を押すと故障の原因となります。
- 音量の調整はヘッドユニット側で行ってください。

曲のイントロだけを聴く

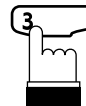
曲のイントロ部分を聴いて、聴きたい曲を探すことができます。

- ① 「3」を押す。
曲が約 10 秒間ずつ演奏される。



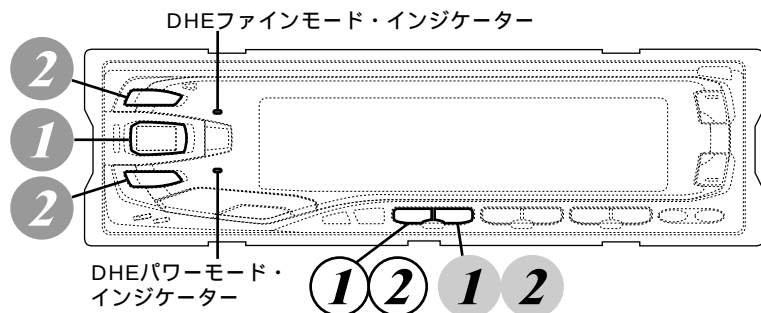
SCAN PLAY

- ② 聴きたい曲が見つかったら再度
「3」を押す。
その曲の演奏を続ける。





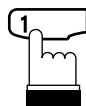
曲順を変えて聴く 繰り返し聴く



曲順を変えて聴く

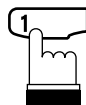
曲を順不同に演奏させるができます。

- 1** 「1」を押す。
ディスク内の曲が順不同に演奏される。



M.I.X ON

- 2** 解除するには、再度「1」を押す。



Memo

• 全曲の演奏が終わると、別の順序で演奏されます。

繰り返し聴く

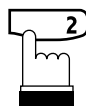
気に入った曲や覚えたい曲を繰り返し演奏させるができます。

- 1** 演奏中に「2」を押す。
選んだ曲を繰り返し演奏する。



REPEAT ON

- 2** 解除するには、再度「2」を押す。



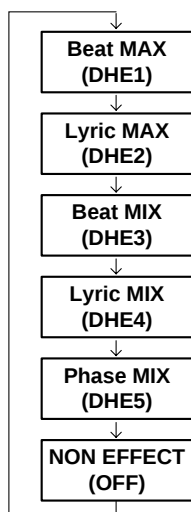
Memo

• M.I.X.演奏中に、1 曲リピートはできません。

DHE モードを選ぶ

DHE (Digital Harmonics Enhancer) は、各楽器やボーカルの音を際立たせ、走行騒音の多い車内においても音楽をクリアに再生することができます。特に MD は、高度な圧縮方法で録音されているので効果的です。

- 1 「DHE」を押す。
好みのモードを選ぶ。



特にリズム系 BASS を強調し、ノリの良い低音を再現する。

女性ボーカルを特に際立たせて艶やかに再現する。

車室内においてバランスのとれたノリの良い低音を再現する。

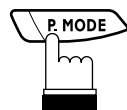
車室内において女性ボーカルをよりクリアに再現する。

どんなジャンルを聴いても、バランスのとれた明瞭度のある音楽を再現する。

DHE の操作

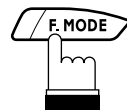
2 Power Mode

5 秒以内に「P.MODE」を押して、DHE パワーモードを切りかえる。
DHE パワーモードが ON のとき、< DHE パワーモード・インジケーター > が点灯する。



Fine Mode

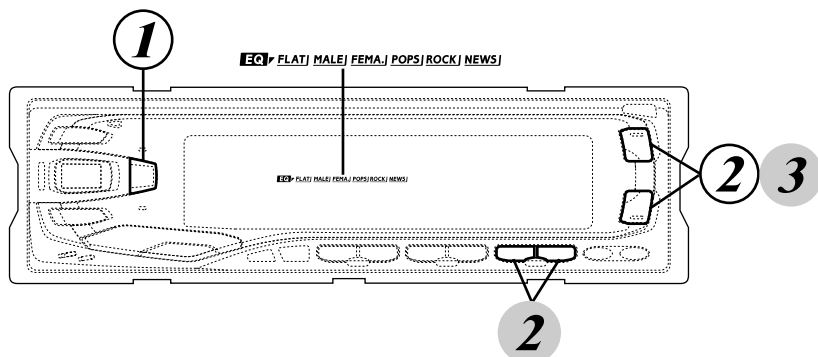
5 秒以内に「F.MODE」を押して、DHE ファインモードを切りかえる。
DHE ファインモードが ON のとき、< DHE ファインモード・インジケーター > が点灯する。



- DHE パワーモードを「ON」に設定すると、DHE の効果が向上し、より力強い低音とクリアなサウンドを再現します。
- DHE ファインモードを「ON」に設定すると、ボーカル / コーラスの「のび」を強調し、明瞭に再現します。
- DHE パワーモードと DHE ファインモードは、どちらも「ON」に設定することができます。
- 「DHE」を押した後、5 秒間は早送りなどのディスク操作は行えません。5 秒たつと通常モードに戻ります。



イコライザー特性（メーカー設定）を選ぶ



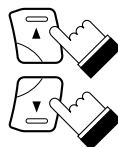
イコライザー特性（メーカー設定）を選ぶ

- ① 「DSP」を押してEQモードを選ぶ。



→ EQ → SUR → LPS → T. CR → MEMORY

- ② 5秒以内に「▲」または「▼」を押す。
好みのイコライザー特性を選ぶ。

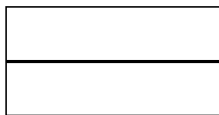


→ FLAT → MALE → FEMALE → POPS → ROCK → NEWS

イコライザー（メーカー設定）パターンについて

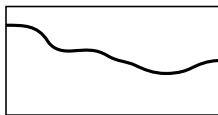
パターン1 FLAT

フラットな周波数



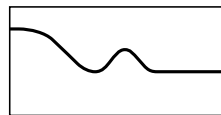
パターン2 MALE(男性ボーカル)

高域をやや強調する



パターン3 FEMALE(女性ボーカル)

高域をやや抑える



パターン4 POPS

中域中心に全体を強調する



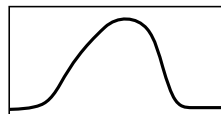
パターン5 ROCK

低域および高域を強調する



パターン6 NEWS

中域だけを強調する



Memo

● 実際の表示とは異なります。



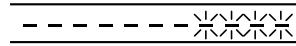
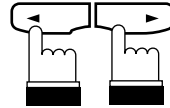
イコライザー・カーブを作る

- 1 調整したいイコライザー特性を選ぶ。
「イコライザー特性（メーカー設定）を選ぶ」（14 ページ）を参照。

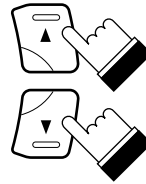
例（FLAT）の場合



- 2 5 秒以内に、「◀」または「▶」を押して、調整したい周波数帯を点滅させる。



- 3 5 秒以内に、「▲」または「▼」を押して、お好みのレベルに調整する。
さらに別の周波数帯を調整するには上記手順を繰り返し調整をおこなう。

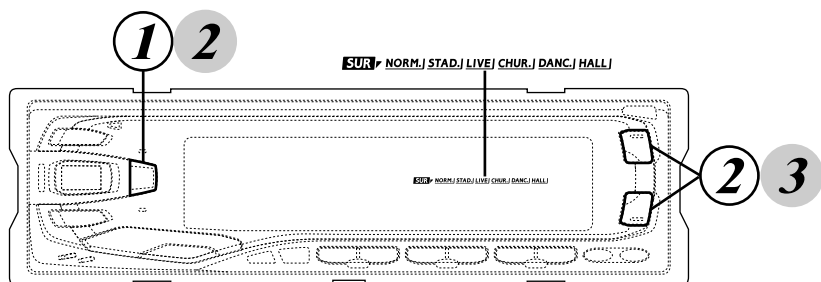


Memo

- 「DSP」を押した後、5 秒間は、「◀」または「▶」などでのディスク操作（早送りなど）は行えません。



サラウンド・モード（メーカー設定）を選ぶ



サラウンド・モード（メーカー設定）を選ぶ

本機は、DSP（デジタル・シグナル・プロセッシング）を使って様々な音響空間を作り出すことができます。色々な音楽ソースに応じて 6 種類のサラウンド・モードを選ぶことができます。

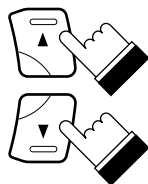
- ① 「DSP」を押して、SUR モードを選ぶ。

→ EQ → SUR → LPS → T. CR → MEMORY →



- ② 5 秒以内に、「▲」または「▼」を押す。

好みのサラウンド・モードを選ぶ。



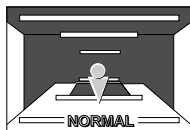
→ NORM. → STAD. → LIVE → CHUR. → DANC. → HALL →

サラウンド・モード（メーカー設定）を選ぶ サラウンド・レベルの調整



NORMAL (FLAT)

サラウンド・モードは働きません。



STADIUM

屋外スタジアムの音場を作り出します。



LIVE

少ない反響で小さなコンサートホールの音場を作り出します。



CHURCH

天井が高く反響の多い大きな教会の音場を作り出します。



DANCE

適度な反響でダンスホールの音場を作り出します。



HALL

音の反響によって大きなコンサートホールの音場を作り出します。



サラウンド・レベルの調整

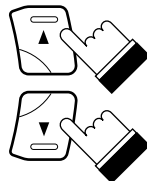
- 調整したいサラウンド・モード（NORMAL 以外）を選ぶ。
「サラウンド・モード（メーカー設定）を選ぶ」（16 ページ）を参照。



- 5 秒以内に「DSP」を 2 秒以上押す。



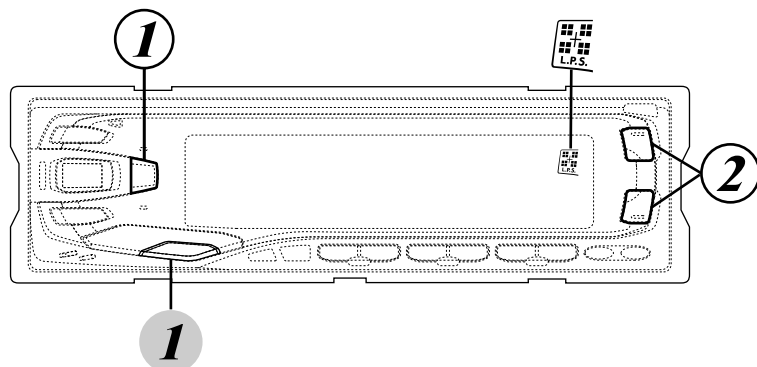
- 5 秒以内に、「▲」または「▼」を押して、お好みのサラウンド・レベルに調整する。
サラウンド・レベルは、- 4 ~ + 4 までの段階に調整することができる。



• 「DSP」を押した後、5 秒間は、「◀」または「▶」などでのディスク操作（早送りなど）は行えません。



リスニング・ポジションの合わせかた



リスニング・ポジションの合わせかた

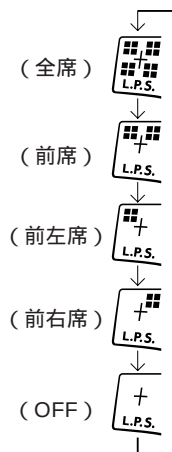
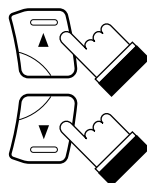
音像を聴きやすい位置に移動でき、どの座席からも自然な広がりのあるサウンドが楽しめます。

- ① 「DSP」を押してLPSモードを選ぶ。

→ EQ → SUR → LPS → T. CR → MEMORY



- ② 5秒以内に「▲」または「▼」を押す。
お好みの位置を選ぶ。



- 「DSP」を押した後、5秒間は、「◀」または「▶」などでのディスク操作（早送りなど）は行えません。



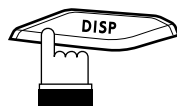
スベアナ表示パターンの切りかえ

スベアナ表示パターンの切りかえ

1

「DISP」を押す。

好みの表示パターンを 9 種類の中から選ぶ。



スベアナ表示パターン

パターン	表示	パターン	表示
1	NORMAL (上向き) 	6	左端基準 (右向き)
2	ピーク上昇 (上向き) 	7	右端基準 (左向き)
3	NORMAL (下向き) 	8	中心基準 (左右向き)
4	ピーク下降 (下向き) 	9	スキャン表示 (パターン 1 ~ 8 までエンドレスで 5 秒毎に繰り返します。)
5	センタ振り分け (上下向き) 		

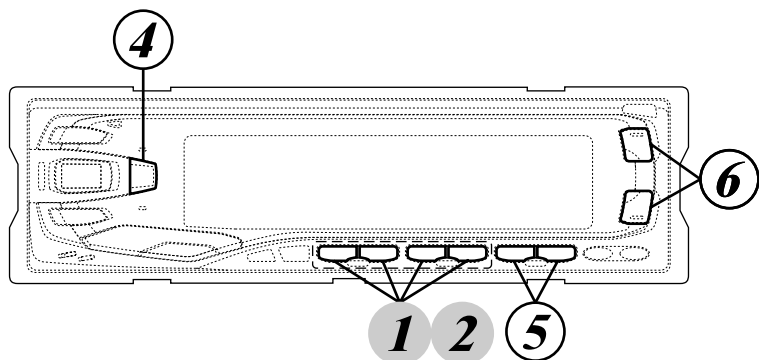


Memo

- スベアナ表示リンクの設定が「ON」の場合は、本機からの操作は受け付けません。ヘッドユニット (MDA-7755J) 側でスベアナ表示パターンを切りかえてください。スベアナ表示リンクの設定については、24 ページを参照してください。



時間補正を行う



時間補正を行う

車という特殊な条件下であるため、リスニングポジションとそれぞれのスピーカーの距離に大きなばらつきがあります。リスニングポジションでの時間差を取り除くときにこの機能を使います。

- ① リスニングポジション（運転席など）に座り、頭の位置と各スピーカーの距離（m）を測定する。
- ② 一番遠いスピーカーの距離とその他のスピーカーの距離の差を算出する。

$$L = (\text{一番遠いスピーカーの距離}) - (\text{それぞれのスピーカーの距離})$$
- ③ スピーカーごとに算出した距離を音速（343m/s 気温 20℃）で割る。
 その値が各スピーカーの時間補正值となる。

● 具体例

1. 右イラストのフロント右側ツイーターの時間補正值を算出する。

（条件）：

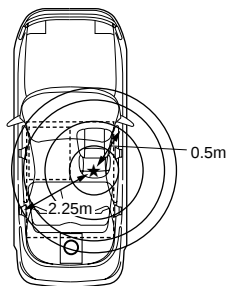
一番遠いスピーカー～リスニングポジション：2.25m

フロント右側ツイーター～リスニングポジション：0.5m

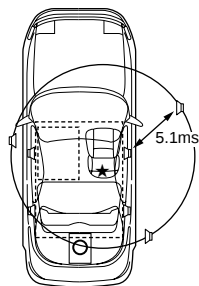
（算出）： $L = 2.25\text{m} - 0.5\text{m} = 1.75\text{m}$

補正時間 = $1.75 \div 343 \times 1000 = 5.1 \text{ (ms)}$

つまり、フロント右側ツイーターの時間補正值に 5.1 (ms) とすることで、見かけの距離を持たせて、一番遠いスピーカーと距離を一致させる。



リスニングポジションと各スピーカーまでの距離が違うために偏った音になる。
 右前スピーカーと左後スピーカーでは 1.75m の差がある。



時間補正により到達時間差が解消される。
 右前スピーカーに 5.1ms の時間補正を行い、リスニングポイントとスピーカーまでの距離の整合をとることができる。



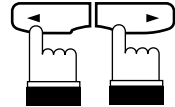
- ④ 「DSP」を押して、T.CR モードを選ぶ。

→ EQ → SUR → LPS → T. CR → MEMORY



- ⑤ 5 秒以内に、「◀」または「▶」を押して、調整するスピーカーを選ぶ。
(F/L : 左前 F/R : 右前
R/L : 左後 R/R : 右後)

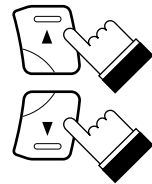
→ F/L → F/R → R/L → R/R



- ⑥ 5 秒以内に、「▲」または「▼」を押して、時間補正值を調整する。

F/R 5.1ms

時間補正值 (値は5.1)

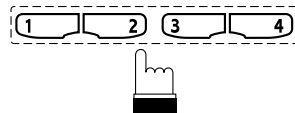


- ⑦ 上記手順 5 と 6 を繰り返し、各スピーカーを調整する。

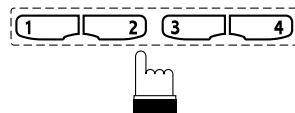
時間補正值の記憶

調整した時間補正值を記憶させることができます。

- ① 上記操作で時間補正を調整した後、
5 秒以内に「1」～「4」のいずれか
1 つを 2 秒以上押す。
5 秒間記憶可能状態になる。



- ② 5 秒以内に記憶させたい
スイッチ (「1」～「4」) を押す。
これで時間補正值が記憶される。
さらに記憶するには上記手順を繰り返す。

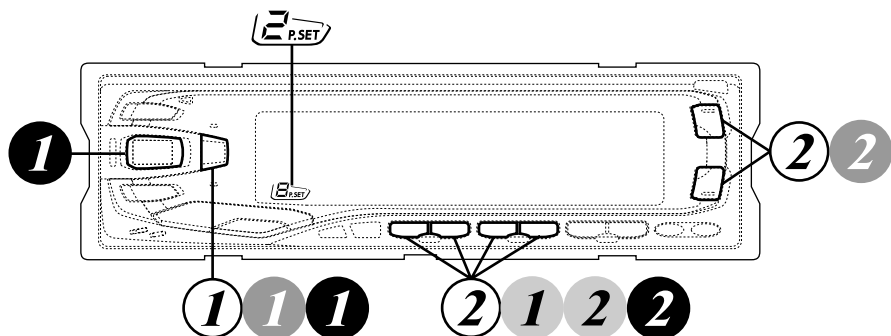


Memo

- 調整した時間補正值は、MEMORY1 ~ 4 に記憶させることができます。
- 「DSP」を押した後、5 秒間は、「◀」または「▶」などでのディスク操作 (早送りなど) は行えません。



記憶した時間補正值の呼び出し



記憶した時間補正值の呼び出し

- ① 「DSP」を押して、T.CR モードを選ぶ。

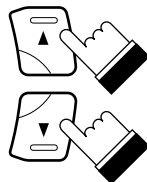
→ EQ → SUR → LPS → T. CR → MEMORY



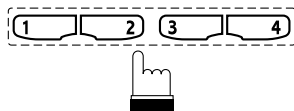
- ② 「▲」「▼」で呼び出す

5 秒以内に「▲」または「▼」を押して、呼び出したい MEMORY No. (1 ~ 4) を選ぶ。

→ -1 → -2 → -3 → -4



「1」～「4」でダイレクトに呼び出す
5 秒以内に呼び出したい「1」～「4」のうち 1 つを押す。

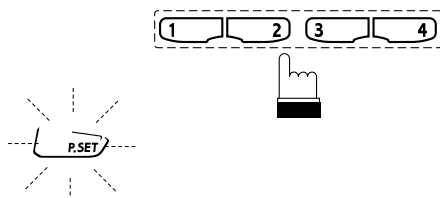




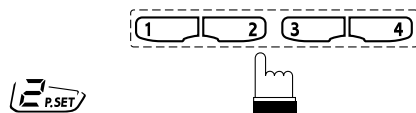
DHE / サラウンド / イコライザーの記憶

メーカー設定および自分で作った条件を記憶させることができます。

- 1** メーカー設定を選ばか、または自分でカーブを作った後（13 ~ 17 ページ参照） 5 秒以内に「1」～「4」のいずれか 1 つを 2 秒以上押す。
インジケーターが点滅し、5 秒間記憶可能状態になる。



- 2** 5 秒以内に記憶させたいスイッチ（「1」～「4」）を押す。
これで選んだカーブが記憶される。
さらに記憶するには上記手順を繰り返す。



（プリセット 2 に記憶の場合）



- DHE、サラウンド、イコライザーの状態を記憶させることができます。

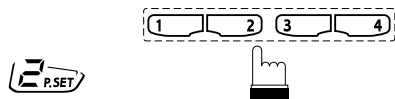
DHE / サラウンド / イコライザー記憶の呼び出し

- 1** 「DSP」を押して、EQ MEMORY モードを選ぶ。

→ EQ → SUR → LPS → T. CR → MEMORY



- 2** 5 秒以内に呼び出したい「1」～「4」のうち 1 つを押すと、記憶した条件を呼び出せる。



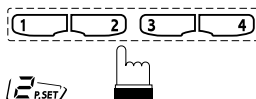
（プリセット 2 を呼び出した場合）

- 次の方法でも呼び出すことができます。

- 1** 「DSP」または「DHE」を押して、DHE / サラウンド / イコライザーのいずれかのモードを選択する。



- 2** 5 秒以内に呼び出したい「1」～「4」のうち 1 つを押すと、記憶した条件を呼び出せる。

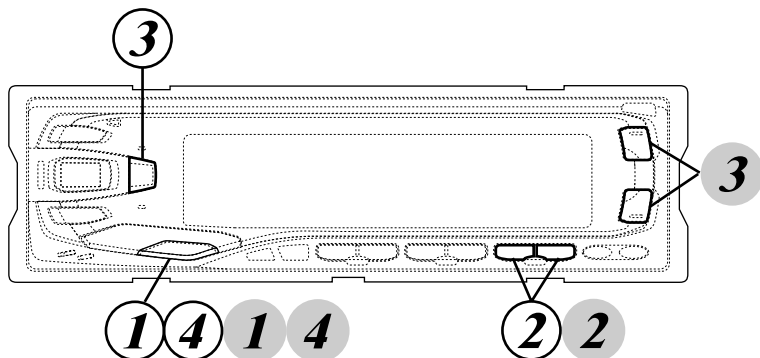


（プリセット 2 を呼び出した場合）





スペアナ表示リンクの ON/OFF

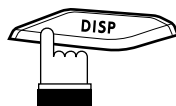


スペアナ表示リンクの ON/OFF

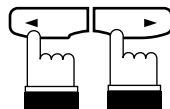
MDA-7755J と組み合わせた場合に使用します。

スペアナ表示リンクの設定を「ON」にすると、ヘッドユニット（MDA-7755J）側に連動してスペアナ表示パターンが切りかわります。

- ① 「DISP」を 3 秒以上押す。



- ② 「◀」または「▶」を押して
DISP CNT モードを選ぶ。



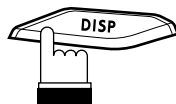
→ DISP CNT → CONTRAST → UNISON LINK

- ③ 「DSP」を押して、DISP CNT の
設定を切りかえる。



DISP CNT ON ↔ DISP CNT OFF
(工場出荷時の設定)

- ④ 設定が終了したら「DISP」を押す。
通常表示モードに戻る。



Memo

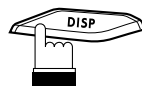
- DISP CNT を「ON」に設定した場合、本機からの操作（DISP スイッチ）は受け付けません。MDA-7755J 側で操作してください。



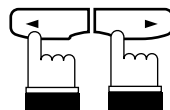
ディスプレイの濃淡調整

ディスプレイの表示が見えにくいときは、ディスプレイの濃さを調整することができます。

- 1 「DISP」を3秒以上押す。

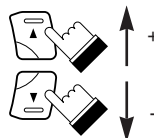


- 2 「◀」または「▶」を押して
CONTRAST モードを選ぶ。



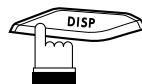
→ DISP CNT → CONTRAST → UNISON LINK

- 3 「▲」または「▼」を押して、濃さを調整する。
- 6 ~ + 6 までの段階で調整することができる。



CONTRAST CEN
(工場出荷時の設定)

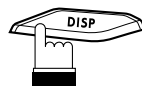
- 4 設定が終了したら「DISP」を押す。
通常表示モードに戻る。



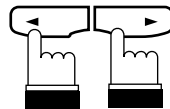
ユニゾン・リンク（角度調整）の設定

MDA-7755Jと組み合わせた場合に使用します。ユニゾンリンクの設定を「ON」にすると、ヘッドユニット (MDA-7755J) のディスプレイ角度に合わせ自動的に角度が調整されます。

- 1 「DISP」を3秒以上押す。



- 2 「◀」または「▶」を押して UNISON
LINK モードを選ぶ。



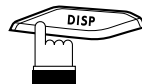
→ DISP CNT → CONTRAST → UNISON LINK

- 3 「DISP」を押して、UNISON LINK の
設定を切りかえる。



UNISON LINK OFF ↔ UNISON LINK ON
(工場出荷時の設定)

- 4 設定が終了したら「DISP」を押す。
通常表示モードに戻る。





リモコン操作

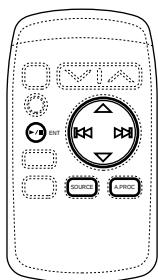
リモコンで操作する

ヘッドユニットに付属のリモコンから本機を操作することができます。「リモコン操作」は、本機と MDA-7755J を組み合わせた場合を例に説明します。AV ヘッドユニット (IVA-M700J または、TVA-T026 など) と組み合わせのお客様は、IVA-M700J または、TVA-T026 などの説明書も合わせてご覧ください。

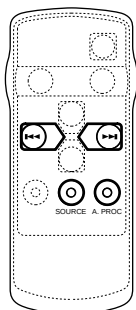
リモコン操作一覧表

リモコン		RUE-4185			RUE-4180	RUE-4160J	RUE-4162
操作項目	ヘッドユニット	MDA-7755J	CDA-7848J	CDA-7847J CDA-7846J CDA-7845J CDA-7838J TDA-7555J TDA-7550J	CDA-7843J CDA-7841J 3DA-7885J TDA-7556J TDA-7552J	TDA-7558J	CDA-7949J
P27	プレイ / ポーズ	○	○	○		○	○
P27	曲の頭出し / 曲の早送り・早戻し	○	○	○	○	○	○
P28	イコライザー・モード (メーカー設定) を選ぶ	○	○	○	○	○	○
P28	サラウンド・モード (メーカー設定) を選ぶ	○	○	○	○	○	○
P28	DHE モードを選ぶ	○		○	○	○	○
P28	記憶した条件を 呼び出す	○	○	○	○	○	○
P28	リスニング・ポジション の合わせかた	○	○	○	○	○	○
P28	イコライザー・カーブの 調整	○	○			○	○
P28	サウンド・モード・ レベルの調整	○	○			○	○
P29	条件の記憶	○					
	DHE/サラウンド/ イコライザーの記憶						
	サラウンド/イコライザーの記憶		○			○	○
P29	デフィートの ON/OFF					○	○
P30	時間補正值の調整	○	○			○	○
P30	記憶した時間補正值の 呼び出し	○	○			○	○
P30	時間補正值を記憶する	○	○			○	○

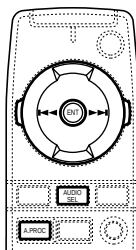
- 上記以外の Ai-NET 対応製品 (ヘッドユニット / リモコン) と組み合わせた場合は、一部の機能・表示が限定される場合があります。
- CDA-7846J/CDA-7845J/CDA-7838J/TDA-7552J/TDA-7550J/TVA-T026 からリモコン操作する場合は、別売のリモコンが必要です。
- MDA-7751J/MDA-7745J との接続はできません。



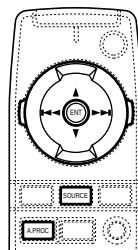
RUE-4185



RUE-4180



RUE-4160J



RUE-4162

CD 操作

初めに「リモコン操作一覧表」(→ P26) をご覧ください。

- 1 「SOURCE」または「AUDIO SEL」を押して、
CD (本機) モードにする。
- 2 「◀◀」または「▶▶」を押して、聴きたい曲を選ぶ。
- 3 演奏を一時停止するには、「▶||」または「ENT」を押す。
再度「▶||」または「ENT」を押すと、演奏が再開する。



Memo

- 曲の早送り / 早戻しをするには、「◀◀」または「▶▶」を押し続けます。
- 音量調整などの基本操作については、ヘッドユニット側の説明書をご覧ください。



警告

運転中は操作をしない・表示を見ない

運転者は走行中に操作をしたり表示を見たりしないでください。走行中に操作をすると前方不注意となり事故の原因となります。必ず安全な場所に車を停車させてください。

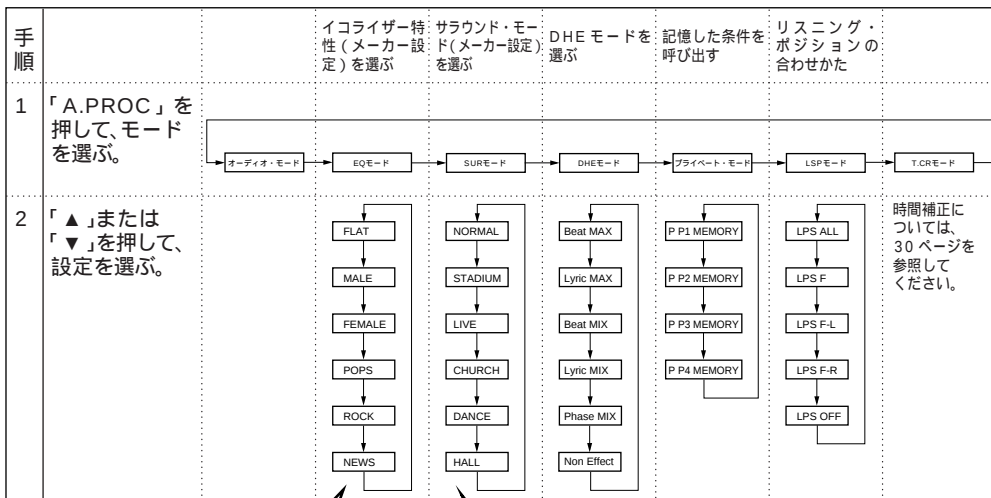


リモコン操作

オーディオ・プロセッサ操作

初めに「リモコン操作一覧表」(→ P26)をご覧ください。

オーディオ・プロセッサを操作するには、はじめに「モード」を選んで希望する項目を呼び出します。



イコライザー・カーブの調整

- 1) 上表の操作で調整したいイコライザー特性を選ぶ。

FLAT

- 2) 5秒以内に「ENT」を押す。
5秒間、調整モードとなる。

63Hz 0dB

- 3) 5秒以内に「◀◀」または「▶▶」を押して、調整したい周波数を選ぶ。

2.5KHz 0dB

- 4) 5秒以内に「▲」または「▼」を押して、お好みのレベルに調整する。

2.5KHz +10dB

さらに別の周波数を調整するには、手順3～4を繰り返す。

サラウンド・レベルの調整

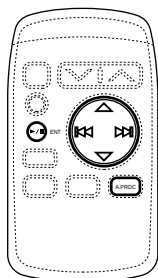
- 1) 上表の操作で調整したいサラウンド・モード (NORMAL 以外) を選ぶ。

LIVE

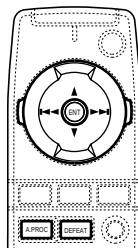
- 2) 5秒以内に「ENT」を押す。
5秒間、調整モードとなる。

- 3) 5秒以内に「▲」または「▼」を押して、お好みのレベルに調整する。

Level +3



RUE-4185



RUE-4160J/
RUE-4162



Memo

- 組み合わせたヘッドユニット製品によって、一部の機能・表示が限定される場合があります。

条件（イコライザー/サラウンド/ DHE）の記憶

- 1) メーカー設定を選ぶか、自分でイコライザー・カーブ、サラウンド・レベルを調整して、好みの音質を作る。
- 2) 「A.PROC」を押して、EQ モードを選ぶ。
- 3) 5 秒以内に「ENT」を 2 秒以上押す。ディスプレイが点滅する。

--- MEMORY ---

- 4) 5 秒以内に「▲」または「▼」を押して、記憶させたいプリセット番号（1 ~ 4）を選ぶ。
→ 1 → 2 → 3 → 4
- 5) 5 秒以内に「ENT」を押して記憶させる。
さらに記憶させるには、上記手順を繰り返す。

リモコンからは

- すでに設定されたイコライザー、サラウンド、DHE や記憶させた条件の呼び出し
 - イコライザー、サラウンドなどの調整
 - 条件の記憶
- などができます。たとえば、ROCK と LIVE と BEAT MAX を記憶するには、それぞれのモードを呼び出し、特性を選んだ後に「条件の記憶」を行います。

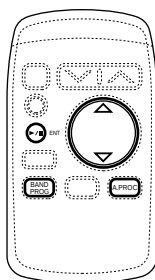


ディフィートの ON/OFF

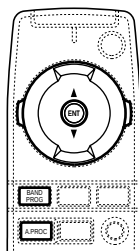
「DEFEAT」を押す。
（リモコンが「RUE-4160J/RUE-4162」のみ）
オーディオ・プロセッサ回路を経由せず直接ライン出力します。
解除するには、再度「DEFEAT」を押す。



リモコン操作



RUE-4185



RUE-4160J/
RUE-4162

時間補正の算出方法については
「時間補正を行う」(→ P20) をご覧
ください。



時間補正值の操作

初めに「リモコン操作一覧表」(→ P26) をご覧ください。

	時間補正值の調整	記憶した時間補正值の呼び出し	時間補正值の記憶
1	「A.PROC」を押して、T.CR モードを選ぶ。 オーディオモード → EQモード → SURモード → DHEモード ↓ T.CRモード ← LPSモード ← プライベート・モード ←	記憶した時間補正值の呼び出し	時間補正值を調整する。
2	5 秒以内に「ENT」を押す。 5 秒間、調整モードになる。	5 秒以内に「▲」または「▼」を押して、記憶させた時間補正值を呼び出す。 MEMORY-2	5 秒以内に「ENT」を 2 秒以上押す。
3	5 秒以内に「BAND PROG」を押して、調整したいチャンネルを選ぶ。 F/L → F/R → R/L → R/R		5 秒以内に「▲」または「▼」を押して、記憶させたプリセット番号を選ぶ。 -1 → -2 → -3 → -4
4	5 秒以内に「▲」または「▼」を押して、調整する。 F/R 5.1 ms さらに別のチャンネルを調整するには、手順 3 ~ 4 を繰り返す。		5 秒以内に「ENT」を押して記憶させる。 さらに記憶させるには、上記手順を繰り返す。

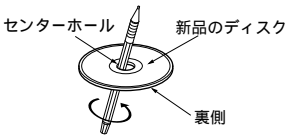
故障かな？と思ったら

操作ミスや勘違いを故障と間違えていませんか？

→ 接続・配線は正しく行われていますか？

→ 下の表をもう一度ご確認ください。

それでも直らないときは、
お買い上げ店、またはお近く
お問い合わせ窓口（P33）に
ご相談ください。

症 状	原 因	処 置
共通部	動作しない。 ディスプレイに何も表示されない。	ヒューズが切れている。 規定容量のヒューズと交換する。
	電源が入るが音が出ない。	内部のマイコンが、ノイズなどの原因で誤動作してしまった。 ヘッドユニット側のシステム・スイッチの切りかえミス ヘッドユニット側の音量レベルを上げる。 ヘッドユニット側のシステム・スイッチは「EQ/DIV」に設定する。
	記憶させた内容が消えてしまった。	ヘッドユニット側のリセット・スイッチを押した。 電源コードまたはバッテリーをはずした。 もう一度記憶する。（→ P9, P21, P29, P30）
	ディスプレイが暗い。	バッテリーコードの接続ミス 接続を確認する。（→ 取付説明書） しばらく待つ。
	警告ブザーが鳴る。	気温が低いときは、電源を入れた後、しばらく暗いことがある。 ディスプレイが開ききった状態で約30秒経過した。 「▲」を押してディスプレイを閉める。（→ P9）
	CDが入らない。	すでに別のCDが入っている。 CDを取り出してから入れ直す。
CD部	演奏が始まらない。 音がとぶ。 音が歪む。 早送り/早戻しができない。	車内温度が50度以上ある。 CDに傷がついている。 CDがひどく汚れている。 音楽用CDでない。 結露している。 ヘッドアップレンズが汚れている。 車内温度を常温まで下げてから演奏させる。 他のCDを再生してみる。
	ディスクが勝手にイジェクトする。	ディスクの側面/センターホールにバリがある。 しばらく放置してから使う。 メンテナンスをする。 （お問い合わせ窓口へ）（→ P33） ボールペンなどで外側の縁をなぞって突起箇所を取り除く。
		

メッセージが表れたら...

メッセージ	原 因	処 置
High Temp	車内温度が高すぎる。	車内温度を常温まで下げる。
NO DISC	ディスクが入っていない。 ディスクは入っているが、「NO DISC」と表示され、演奏またはイジェクトができない。	ディスクを入れる。 次の方法でディスクを取り出す。 ① 「▲」を押す。 可動ディスプレイが開く。 ② 可動ディスプレイが開いた状態で「▲」を3秒以上押す。
NO TEXT	テキストが入力されていない。	CDテキスト対応のCDと交換する。
ERROR	メカニズムエラー。	① 「▲」を押して、ディスクを取り出す。 イジェクトできない場合はサービスショップへ。 ② ディスクを取り出してもエラー表示が消えない場合は、もう一度「▲」を押す。 何度押してもエラー表示が消えない場合はサービスショップへ。

その他

規 格

保証について

< CD 部 >

- 方式 光学式 (コンパクト・ディスク方式)
- 量子化ビット数 1 ビット
- チャンネル数 2 チャンネル (ステレオ)
- 周波数特性 5Hz ~ 20kHz (± 1dB)
- ダイナミック・レンジ 93dB (1kHz) 以上
- SN 比 105dB (1kHz) 以上
- 高調波歪率 0.01% (1kHz) 以下
- チャンネル・セパレーション 86dB (1kHz) 以上
- ワウフラッター 測定限界以下

< イコライザー部 >

- バンド数 7
- イコライザー周波数 63Hz/160Hz/400Hz/1kHz/2.5kHz/
6.3kHz/16kHz (各 ± 12dB)

< 一般 >

- 使用電源 DC14.4V (動作範囲; 11 ~ 16V)
- アース方式 ⊖ アース
- 外形寸法 178(幅) × 50(高さ) × 150(奥行)mm
- 重量 1.4 kg

< 付属品 >

品 名	数 量
取付用部品類	1 式
電源コード	1
取扱説明書・保証書類	1 式

- 製品の規格および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。
- 本説明書のイラストは印刷条件により、印象が異なる場合があります。

● 保証書について

- この製品には保証書が添付されています。お買上げの際、お受け取りください。
- 必ず「販売店印・お買い上げ日」を確認し、よくお読みのうえ、大切に保管してください。

● アフターサービスについて

- 調子が悪いとき まず、この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。
- それでも調子が悪いとき ... 保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。
お買い上げ店、または 33 ページの「お問い合わせ窓口」にあるお近くの修理ご相談窓口に、修理を依頼してください。
- 保証期間中の修理 保証書の記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理 修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。
- 補修用性能部品 製造打ち切り後、最低 6 年間保有しています。
- アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買い上げ店、または 33 ページの「お問い合わせ窓口」にお問い合わせください。

お問い合わせ窓口

- 製品に関するご相談 / お問い合わせは、お買い上げになった販売店または下記「製品ご相談窓口」をご利用ください。
- 修理に関するお問い合わせは、下記「修理ご相談窓口」をご利用ください。
- ご相談窓口の名称・電話番号・所在地は、変更になる場合があります。

製品ご相談窓口

インフォメーションセンター

・FAX : 03-3494-1767 TEL : 03-3779-0711

・電話受付時間 平日 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00

営業所・販売社名	電話番号	住 所	営業所・販売社名	電話番号	住 所
北関東営業所	028-636-2931	〒321-0953 栃木県宇都宮市東郷郷4丁目2番20号 K.Dビル	アルバイン九州(株)		
東京営業所	045-541-7261	〒223-0057 神奈川県横浜市中区新羽町1767番地	営業1課(北九州)	092-513-1071	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井田1丁目12番22号
千葉営業所	043-271-5950	〒262-0033 千葉県千葉市花見川区事振本郷 6丁目26番地 須藤ビル3F	営業2課(中九州)	092-513-1072	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井田1丁目12番22号
中部営業所	052-779-5655	〒465-0021 愛知県名古屋市中区東区猪子石3丁目108番地	長崎office	0957-27-1581	〒854-0074 長崎県諫早市山川町3-13
静岡営業所	054-283-0171	〒422-8032 静岡県静岡市有東3丁目9番1号2F	鹿児島営業所	099-253-7215	〒890-0034 鹿児島県鹿児島市田上6丁目27番15号
関西営業所	06-6386-4136	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号	アルバイン関西(株)		
アルバイン北海道(株)	011-621-4485	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号 上野ビル	長野営業所	0262-28-7970	〒380-0921 長野県長野市大字栗田314番地の3
アルバイン東北(株)			松本営業所	0263-48-4772	〒390-0852 長野県松本市島立830-11 深澤ビル102号
仙台営業所	022-239-5331	〒983-0043 宮城県仙台市宮城野区萩野町3丁目9番5号	高崎営業所	0273-61-5813	〒370-0073 群馬県高崎市緑町3丁目16-6
盛岡営業所	0196-47-0115	〒020-0133 岩手県盛岡市青山2丁目23番7号	アルバイン近畿販売(株)		
秋田営業所	0188-65-4221	〒010-0953 秋田県秋田市山王中園町5-11	阪和営業所	0722-58-8111	〒591-8023 大阪府堺市中西百舌鳥町4丁目57番地 サンライズ中西百舌鳥103号
郡山営業所	0249-25-3811	〒963-8051 福島県郡山市富久山八田字土布池 11番5号	滋賀営業所	0775-66-1140	〒525-0036 滋賀県草津市草津町1660番地
山形出張所	0236-45-5321	〒990-0825 山形県山形市城北町2丁目10番8号 笹川ビル1F	アルバイン新潟販売(株)	025-270-7021	〒950-0862 新潟県新潟市竹尾764番地6号
アルバイン中四国(株)			アルバイン埼玉販売(株)	048-664-7701	〒331-0852 埼玉県大宮市桜木町3丁目179番地
岡山営業所	086-243-8257	〒700-0975 岡山県岡山市今4丁目5番2号	東京アルバイン販売(株)	03-3253-2635	〒101-0063 東京都千代田区神田淡路町1の13
広島営業所	082-846-1175	〒731-0138 広島県広島市安佐南区祐園2-11-16	アルバイン北陸販売(株)	0762-40-8111	〒921-8066 石川県金沢市矢木3丁目72番1号
山口出張所	0839-72-6848	〒754-0002 山口県吉敷郡小郡町大字下郷2216番地の1	アルバイン三重販売(株)	0593-80-0220	〒510-0235 三重県鈴鹿市南江島7-14
高松営業所	087-834-0426	〒760-0079 香川県高松市松縄町34番地の2	アルバイン京都販売(株)	075-351-6406	〒600-8480 京都府京都市下京区五条通 堀川東入小泉町113番地の1
愛媛出張所	089-958-4707	〒791-1104 愛媛県松山市北土居町443-1 エクスセル12 1-8	アルバイン兵庫販売(株)	078-681-9711	〒652-0807 兵庫県神戸市兵庫区浜崎通5の6
			アルバイン高知販売(株)	0888-84-6800	〒780-8122 高知県高知市高須新町3丁目10番8号
			(株)パルス	0988-66-1916	〒900-0003 沖縄県那覇市安謝217番地3

修理ご相談窓口

管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所	管轄エリア	問い合わせ窓口	電話番号	住 所
北海道	アルバインカスタマーズサービス(株)札幌	011-642-1688	〒064-0821 北海道札幌市中央区北1条西22丁目2番1号	滋賀			
青森				京都			
岩手				大阪	アルバインカスタマーズサービス名阪(株)関西	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号
秋田				和歌山			
山形				奈良			
宮城				兵庫			
福島	アルバインカスタマーズサービス(株)大宮	048-664-9711	〒330-0038 埼玉県大宮市宮原町1-664	岡山			
栃木				鳥取			
茨城				島根	アルバインカスタマーズサービス西(株)岡山	086-244-8163	〒700-0975 岡山県岡山市今4丁目5番2号
群馬				広島			
東京				山口			
神奈川				香川			
埼玉				愛媛			
千葉				徳島			
新潟				高知			
長野				福岡			
山梨				佐賀			
静岡	アルバインカスタマーズサービス名阪(株)中部	052-760-0850	〒465-0021 愛知県名古屋市中区東区猪子石3丁目108番地	大分			
愛知				熊本	アルバインカスタマーズサービス西(株)福岡	092-513-1081	〒816-0081 福岡県福岡市博多区井田1丁目12番22号
三重				鹿児島			
岐阜				宮崎			
福井	アルバインカスタマーズサービス名阪(株)関西	06-6386-4130	〒564-0041 大阪府吹田市泉町3丁目18番14号	沖縄			
富山							
石川							

修理ご相談窓口

名 称	電話番号	住 所
北海道		
西島家電商事 札幌店	011-762-0458	〒001-0925 札幌市北区新川5条2丁目3-18
北欧電気 (株)	011-661-2414	〒063-0033 札幌市西区西野3条3丁目5番地1号
輪島電気 (株)	0138-48-8181	〒041-0824 函館市西栲町168番地02
千代田電気工業 (株)	0166-22-9451	〒070-0034 旭川市四条通2丁目左6-9-10
(有 北道通信特機)	0157-61-3843	〒098-0058 北見市高安西5丁目4番4号
青森県		
(有 太陽電機)	0178-45-5300	〒031-0071 八戸市沼館1-19-5
三富電装	0178-29-4410	〒039-1163 八戸市高州2丁目23-16
あすな家電	0177-66-5910	〒038-0022 青森市浪計村鶴岡2-12-2
岩手県		
(有 交通電機商事)	0196-87-1561	〒020-0172 岩手県滝沢村鶴岡字上高柳94
秋田県		
大館オーディオサービス	0186-42-6238	〒017-0878 大館市川口大字大沢157-2
家電装	0188-68-2761	〒010-0802 秋田市外旭川字島倉通212-2
山形県		
カーサウンドサイト	0236-24-8953	〒980-2321 山形市桜田3丁目4-7
(有 山王電子サービス)	0232-22-1832	〒988-0841 酒田市松原南21-4
宮城県		
(株 日本電機サービス(仙台))	022-254-4531	〒983-0005 仙台市宮城野区福室字産興35
サナキサウンド	022-278-1171	〒981-0941 仙台市青葉区菊田町6-13
(合 佐々木電化商会)	022-362-4332	〒985-0045 塩釜市西玉川11-20
大田代電機	0225-22-4996	〒986-0633 石巻市日和田4-1-10
フジ電装	0229-23-8266	〒989-6143 古川市中里1丁目12番5号
福島県		
(有 坂南電機)	0245-45-5161	〒960-8153 福島市黒岩室の後51-1
芳川通信特機サービス	0249-43-5876	〒963-0101 郡山市安積町日出山1丁目95-3
エード電機システムズ	0249-52-9417	〒963-0035 郡山市希望ヶ丘10-20
(株 オートデンソーマルヤメ(郡山店))	024-945-5388	〒963-0111 郡山市安積町井字方八丁5-2
(会津支店)	0242-24-1717	〒965-0006 会津若松市北町大字藤室字横通53-1
(白河店)	0246-23-4555	〒961-0076 白河市五町川原50番地01
ミツヤ電機	0244-35-3830	〒976-0062 相馬市市町北町大字藤室字横通53-1
茨城県		
(株 日本電機サービス(茨城))	0293-47-3221	〒310-0844 水戸市住吉町64
(株 日本電機サービス(茨城))	0292-43-0516	〒310-0851 水戸市千重町2345-13
栃木県		
(株 日本電機サービス(栃木))	028-648-6291	〒320-0851 宇都宮市鶴田町1362-2
サウンドサービス	028-633-8623	〒321-0131 宇都宮市宮の内1-173-38
群馬県		
(株 日本電機サービス(北関東))	0276-46-5885	〒373-0818 太田市小舞木町377
グリンックスサービス	0273-82-5024	〒379-0132 安中市高岡町709-1
長野県		
恵田電子サービス	0263-53-6723	〒389-0705 塩尻市広石丘52146-339
オーディオサービスヨシムラ	026-226-4199	〒380-0821 長野市栗田653-4 アズマビル2F
新潟県		
(有 山ツミ電装)	025-285-1919	〒950-0864 新潟市朝日川2-43-6
(株 山山電機)	0259-27-0009	〒940-2112 長岡市大島本町5-118-10
(有 山ツミエレクトロ)	025-276-7021	〒950-0862 新潟市西尾74番8番6号
東京都		
アース電機 (株)	03-3758-7821	〒146-0095 大田区多摩川12-9-17
アライ電機産業 (株)	03-3925-1602	〒179-0075 練馬区高松6-33-14
(有 本多電機商会)	03-3900-3322	〒167-0023 杉並区上井草4-2-23
(株 日本電機サービス(東京))	03-3395-3681	〒167-0042 杉並区西萩北1-9-20
(株 井ノリサービス)	03-3671-7001	〒133-0051 江戸川区北小岩11-17-7
三共無線 有 田舎音美所	03-5139-3525	〒153-0042 目黒区青葉台1-27-15
(有 デジタルサービス)	03-3559-7000	〒115-0051 北区浮間2-6-10
(株 日本電機サービス(本社))	0425-58-7773	〒197-0803 あきる野市南町255
(有 多摩電機)	0428-23-1509	〒198-0036 青梅市河辺町4-19-3
片電機	0425-51-9350	〒197-0011 福生市福生2241番地 P106号
ALシステムズ	0425-97-4954	〒190-0182 西多摩郡日の出町井平240-2
神奈川県		
(株 日本電機サービス(神奈川))	045-953-2510	〒241-0031 横浜市区区西宮町255
関東電子サービス(株)	045-934-0901	〒226-0023 横浜市長谷区小山町282-7
(株 江戸川エレクトロ)	045-242-0029	〒220-0022 横浜市長谷区花見町4丁目116番地
市島商事 株 源2工場	0463-22-2326	〒254-0031 平塚市天沼4番25号
埼玉県		
アルバン埼玉販売 (株)	048-664-7701	〒331-0852 大宮市桜木町3-179
(株 日本電機サービス(埼玉))	048-651-2327	〒331-0043 大宮市大宮町4-36-1
カーオーディオ販売	0485-25-0692	〒360-0023 熊谷市佐谷町628-3
千葉県		
(株 日本電機サービス(千葉))	043-232-5132	〒264-0022 千葉市若葉区桜木町471-8
静岡県		
(株 日本電機サービス(静岡))	054-247-2522	〒420-0804 静岡市南南1-16-1
(株 静岡自動車音響商会)	053-461-6781	〒435-0043 浜松市宮竹町149-1
三和電子サービス(株)	053-448-8551	〒432-8061 浜松市入野町9156

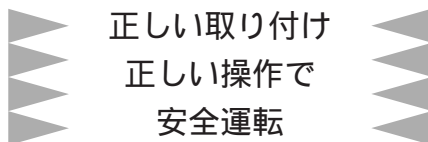
(般)

名 称	電話番号	住 所
愛知県		
(株 日本電機サービス(名古屋))	052-702-1071	〒465-0067 名古屋市中区瑞穂町大字高針字メクソ10-1
(株 センターコパヤシ)	052-881-3400	〒466-0059 名古屋市中区瑞穂町大字高針字メクソ10-1
名陽電機 (株)	052-761-5306	〒466-0863 名古屋市中区瑞穂町大字高針字メクソ10-1
名電機商会	052-241-9371	〒460-0007 名古屋市中区新栄3-11-24
波辺電機商会	052-914-3327	〒462-0023 名古屋市中区安井1-31-4
牧サードエレクトロ	052-793-6844	〒463-0081 名古屋市中区山崎町1丁目25番地6号
(有 前田電機)	052-561-5110	〒451-0051 名古屋市中区則武新町2丁目25番地6号
サカタ電機	052-805-7887	〒468-0043 名古屋市中区瑞穂町大字高針字メクソ10-1
(有 横井計器)	0562-48-2823	〒474-0061 大府市共和町 ちよ 262-1
フジサウンド (株)	0587-55-8511	〒483-8222 江南市赤土町町屋41
三重県		
FIX	0593-80-3134	〒510-0244 鈴鹿市白子町字北新田1896-1
(有 冷屋電機)	0593-82-1287	〒513-0816 鈴鹿市南玉田町5434-1
広告サービス	0596-23-4531	〒516-0071 伊勢市一之木4丁目586
富山県		
ナカノ商会	0766-54-1585	〒939-0413 射水市大門町東田1268
石川県		
辰口電機	0761-51-2498	〒923-0201 能美郡辰口町岩内口75-2
福井県		
(株 バイマシサービス)	0776-35-8182	〒918-8015 福井市花堂南1丁目5-4
滋賀県		
滋賀オーディオサービス	0748-55-2070	〒529-1541 蒲生郡蒲生町生連生38-78
京都府		
洛西電子	075-331-4847	〒610-1153 京都市西京区大原野南春日町388
(株 船野電機工業所)	0773-75-0461	〒624-0946 舞鶴市下福井小字中田101-1
佐古田電機商会	0773-75-3290	〒624-0931 舞鶴市千代松55-5
電装整備 (株)	075-821-5843	〒602-8365 上京区丸太町新前通上
ヤハタ電気	075-605-1903	〒612-8474 京都市伏見区八鳥羽門田町45-1 トロス1F
大阪府		
(株 日本電機サービス(関西))	06-6827-0601	〒533-0001 大阪市東淀川区井高野4丁目6-27
サンコーオーディオ	06-6768-0597	〒543-0011 大阪市天王寺区清谷町315-5 ダイカツビルF
タツミ電気商会	06-6573-3605	〒553-0007 大阪市港北区井高野3-1-4
フジオーディオサービス	0722-23-8695	〒590-0074 堺市北花田町1-2-27
和歌山県		
ミナト電機商会	0734-23-0681	〒640-8251 和歌山市南中町48
奈良県		
西川電機	07457-8-2565	〒639-0226 橿原市五反田427-1
エルバック (株)	0742-22-1201	〒630-8325 奈良市西木辻八軒町200番62
兵庫県		
ニシオサービス	078-652-1099	〒652-0873 神戸市兵庫区金平町1丁目32-9
兵庫電機サービス	078-652-3646	〒652-0834 神戸市兵庫区本町1丁目1-8 浅沼マシソン1F
(有 ケーリー神戸サービスセンター)	078-811-6559	〒651-0036 神戸市灘区桜町5-2-20 第六センタービル
(株 細田電子)	078-600-0046	〒650-0046 神戸市中央区港町中町3丁目2-1
太子電器	0792-77-3703	〒671-5232 姫路市太子町東高小川647-3
岡山県		
中田電器	086-263-9146	〒702-8058 岡山市並木町2丁目8-17
大熊電機	086-422-6480	〒719-1173 都窪郡清谷村山田14
広島県		
(有 北洋電子)	082-291-6537	〒733-0012 広島市西区中區町2丁目3番12号
(有 岸栄サービス)	0849-31-3761	〒712-0966 福山市手帳町1丁目2-31
香川県		
(株 松岡電機サービス)	087-843-1040	〒761-0102 高松市新田町字谷北甲47-11
愛媛県		
(有 増田電機サービス)	0899-57-3174	〒791-1112 松山市南高井町1982-3
徳島県		
みの電子パーツ	0886-53-2812	〒770-0801 徳島市上町町大坪182-4
高知県		
ナカムラ	0888-32-4548	〒780-0827 高知市高見町303番地1
(株 シゲデン)	0888-83-5101	〒780-0056 高知市北本町3-10-39
福岡県		
(株 日本電機サービス(福岡))	092-441-7888	〒816-0092 福岡市博多区東那珂2丁目14-26-1
池元電機	093-571-1355	〒803-0841 北九州市小倉北区清水1丁目20-9
中央電器	0948-22-4830	〒820-0011 飯塚市大字柳町13-67
久留米音響サービス	0942-21-3781	〒830-0052 久留米市上津町1651-2
佐賀県		
佐賀テクニカルサービス	0953-33-5343	〒849-0832 佐賀市鍋島町大字八戸瀬1253-13
大分県		
傾田電機サービス	0975-67-1967	〒870-0927 大分市北平町11番地7
熊本県		
大塚電機	096-372-1403	〒860-0811 熊本市本庄2-3-22
長崎県		
高原無線	0957-64-0821	〒855-0801 熊本市島崎町2-7208
(有 野村電機)	0956-58-6494	〒859-3241 佐世保市有馬町576-1
沖縄県		
(株 ヲリス)	0988-66-1916	〒920-0003 那覇市安通217番地3

クイック・リファレンス

代表的な用語を説明しているページへ案内します。

用語	記載 ページ	ページタイトル
■ ANGLE (アングル).....	9	ディスプレイの角度調整
■ CONTRAST (コントラスト).....	25	ディスプレイの濃淡調整
■ DEFEAT (ディフィート).....	29	DEFEAT の ON/OFF
■ DHE (デジタル・ハーモニクス・エンセッサー).....	13, 28	DHE モードを選ぶ
■ EQ/EQUALIZER (イコライザー).....	14, 15, 28	イコライザー特性 (メーカー設定) を選ぶ イコライザー・カーブを作る
■ F.MODE/Fine Mode (ファイン・モード).....	13	DHE モードを選ぶ
■ LPS (リスニング・ポジション・セクター).....	18, 28	リスニング・ポジションの合わせ方
■ M.I.X. (ミュージック・イン・クロスプレイ).....	12	曲順を変えて聴く
■ O/C (オープン/クローズ).....	9	ディスプレイの開閉
■ P.MODE/Power Mode (パワー・モード).....	13	DHE モードを選ぶ
■ RPT (リピート).....	12	繰り返し聴く
■ SCAN (スキャン).....	11	曲のイントロだけを聴く
■ SUR/SURROUND (サラウンド).....	16, 17, 28	サラウンド・モード (メーカー設定) を選ぶ サラウンド・レベルの調整
■ T.CR/TIME CORRECTION (タイム・コレクション).....	20, 30	時間補正を行う
■ UNISON LINK (ユニゾン・リンク).....	25	ユニゾン・リンク (角度調整) の設定
■ スペアナ表示リンク.....	24	スペアナ表示リンクの ON/OFF



正しい取り付け
正しい操作で
安全運転



お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- 〒141-8501 東京都品川区西五反田 1 丁目 1 番 8 号
- FAX : 03-3494-1767 TEL : 03-3779-0711
- 電話受付時間 平日 9:30 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00
- 電話は混雑が予想されます。FAX かハガキをおすすめします。

アルパイン株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in China (S)

68P01149K20-O